

医療を通じて、愛を世界へ。

日本キリスト教海外医療協力会（JOCS）は、日本がアジアの人々に対して犯した戦争への深い反省に立ち、和解と平和の実現を願って1960年に設立されました。イエス・キリストの教えに従い、困難の中にある人々の健康といのちをまもり、人々と苦悩・喜びを分かち合うことを使命としています。JOCSは、国や宗教の違いをこえて共に生きる働きを通じて、「平和を実現するもの」であり続けたいと願っています。



ワーカー派遣 クリスチアンの医師や看護師など保健医療従事者（ワーカー）を、アジア・アフリカの国々に派遣しています。ワーカーは地域の人々と共に生き、その地域の保健医療従事者を育てています。地域の人々が自らの手で健康をまもっていけるようになることをめざしています。現在は、バングラデシュに岩本直美ワーカー（看護師）を派遣しています。



奨学金支援 保健医療サービスが十分ではない地域で、弱い立場におかれた人々のために働きたいと願う保健医療従事者を、奨学金で支援しています。研修の機会を提供することで、その地域の保健医療従事者の育成と、保健医療レベルの向上に協力しています。2023年度は、インドネシア、ネパール、バングラデシュ、ウガンダ、タンザニアの5カ国、81名の奨学生を支援しました。



協働プロジェクト 現地の団体と協働して、保健医療に関するプロジェクトをおこなっています。協働してプロジェクトをおこなうことで、現地の人々の力を活かし、大きな効果を得ることができます。JOCSは活動資金の提供や専門家の派遣を通して協力しています。現在はタンザニアで母子保健に関するプロジェクトを、ケニアで障がいのある子どものための療育事業をおこなっています。

公益社団法人 **日本キリスト教海外医療協力会（JOCS）**

www.jocs.or.jp ✉ info@jocs.or.jp

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18-51
電話 03-3208-2416 FAX 03-3232-6922
〒530-0013 大阪府大阪市北区茶屋町 2-30
電話 06-6359-7277 FAX 06-6359-7278



JOCSは公益社団法人です。当会への寄付・サポート会員の会費は特定寄付金に該当し、寄付金控除を受けることができます。

©JOCS